

平成 20 年 5 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 10 月 5 日

上場会社名 日本プロセス株式会社 上場取引所 J Q
 コード番号 9 6 5 1 URL <http://www.jpdc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大部 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 岡竹 芳彦 TEL: (03) 5408-3351

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 5 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 5 月期第 1 四半期	1,254	(16.6)	74	(29.3)	85	(37.1)	44	(△40.2)
19 年 5 月期第 1 四半期	1,075	(△21.9)	57	(43.1)	62	(41.7)	75	(319.4)
19 年 5 月期	5,472		450		484		267	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 5 月期第 1 四半期	9 31	— —
19 年 5 月期第 1 四半期	15 46	— —
19 年 5 月期	55 23	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 5 月期第 1 四半期	8,343	7,268	87.1	1,510 56
19 年 5 月期第 1 四半期	8,077	7,217	89.4	1,487 27
19 年 5 月期	8,529	7,331	86.0	1,521 58

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 5 月期第 1 四半期	20	△29	△83	3,051
19 年 5 月期第 1 四半期	—	—	—	—
19 年 5 月期	319	△1,508	△120	3,144

(注) 19 年 5 月期第 1 四半期はキャッシュ・フロー計算書を作成していないため記載しておりません。

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
	円 銭
19 年 5 月期第 1 四半期	— —
20 年 5 月期第 1 四半期	— —

3. 平成 20 年 5 月期の連結業績予想 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日) 【参考】

平成 19 年 7 月 13 日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,650	8.0	210	△10.7	217	△11.4	121	△33.2	25	11
通期	5,650	3.2	464	3.1	480	△0.9	270	1.0	56	03

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、個人消費の弱さや資源価格の高止まりなどの不安要因はあるものの、好調な企業収益を背景とした設備投資の増加や雇用・所得環境の改善など景気は拡大基調が継続しております。

情報サービス産業におきましても、金融、証券、製造業などを中心としたIT関連の投資は拡大傾向が継続しており、さらに日本版SOX法に関連した特需や情報家電、自動車などの組込ソフトウェアの開発発量が増大しているなど、市場環境は堅調に推移しております。

こうした環境の中で当社グループは、長期的な取引関係によるお客様との信頼関係に基づく安定した受注をベースとした基盤事業の緩やかな拡大と継続的發展を牽引する成長分野の事業へのバランスの取れた投資を両輪とすることを基本戦略として取り組んでおります。

当第1四半期における連結売上高は、前年同期に比べ16.6%増加の1,254百万円となりました。これは企業の設備投資の増加や組込系技術者に対する需要の伸びによります。それに対し、中途採用や海外採用などでこの需要に対応することにより売上高が順調に伸びております。利益に関しましても、プロジェクトへの監視強化により不採算プロジェクトの発生が減少し、外注価格の上昇、販売管理費の増加などコスト増加要因を吸収して、伸ばすことができました。四半期純利益が、前年同期と比べマイナスとなっておりますが、これは前期に子会社を売却した売却益を特別利益として計上していたためです。

この結果、当第1四半期の売上高1,254百万円(前年同期比16.6%増)、経常利益85百万円(前年同期比37.1%増)、当期純利益は44百万円(前年同期比40.2%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ186百万円減少し8,343百万円となりました。これは、四半期純利益を44百万円計上したものの法人税等を支払ったことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ122百万円減少し、1,074百万円となりました。これは、未払い法人税等が減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、7,268百万円となりました。これは、配当金の支払等により利益剰余金が減少したことによります。

また、一株当たり純資産は1,510円56銭です。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、20百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益87百万円に対して、棚卸資産の増加や法人税等の支払によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、29百万円となりました。これは、定期預金預入による支出や固定資産取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は83百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、平成19年7月13日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準について簡便的な方法を採用しております。その他影響額が僅少なものについても一部簡便な方法を用いております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前年同四半期末 (平成19年5月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年5月期 第1四半期末)		増減		(参考)前期末 (平成19年5月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
1. 現金及び預金	4,047,134		3,599,632		△ 447,501		3,593,345	
2. 受取手形及び売掛金	993,518		1,179,276		185,758		1,396,007	
3. 有価証券	550,323		652,041		101,718		651,502	
4. たな卸資産	350,110		236,870		△ 113,240		181,224	
5. 繰延税金資産	143,667		235,916		92,248		235,986	
6. その他	53,064		116,955		63,891		77,385	
貸倒引当金	△ 472		△ 947		△ 475		△ 947	
流動資産合計	6,137,347	76.0	6,019,746	72.2	△ 117,600	△ 1.9	6,134,505	71.9
II 固定資産								
1. 有形固定資産	312,268	3.9	301,164	3.6	△ 11,103	△ 3.6	297,037	3.5
2. 無形固定資産	62,292	0.7	26,764	0.3	△ 35,528	△ 57.0	26,318	0.3
3. 投資その他の資産	1,565,110	19.4	1,995,531	23.9	430,421	27.5	2,071,499	24.3
固定資産合計	1,939,671	24.0	2,323,460	27.8	383,789	19.8	2,394,854	28.1
資産合計	8,077,018	100.0	8,343,207	100.0	266,188	3.3	8,529,360	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	76,821		89,786		12,964		92,512	
2. 未払法人税等	88,939		48,446		△ 40,493		270,252	
3. 賞与引当金	404,204		548,639		144,434		403,291	
4. 役員賞与引当金	5,964		4,859		△ 1,105		19,000	
5. 受注損失引当金	7,138		4,292		△ 2,846		-	
6. その他	256,098		357,385		101,287		393,113	
流動負債合計	839,167	10.4	1,053,409	12.6	214,241	25.5	1,178,169	13.8
II 固定負債								
1. 役員退職慰労引当金	13,472		21,473		8,001		19,473	
2. 繰延税金負債	40		20		△ 20		20	
3. その他	7,277		-		△ 7,277		-	
固定負債合計	20,790	0.2	21,493	0.3	702	3.4	19,493	0.2
負債合計	859,958	10.6	1,074,903	12.9	214,944	25.0	1,197,663	14.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,487,409	18.4	1,487,409	17.8	-	-	1,487,409	17.4
2. 資本剰余金	2,174,175	26.9	2,174,175	26.1	-	-	2,174,175	25.5
3. 利益剰余金	4,214,997	52.2	4,307,321	51.6	92,323	2.2	4,358,839	51.1
4. 自己株式	△ 636,226	△ 7.9	△ 676,351	△ 8.1	△ 40,124	△ 6.3	△ 669,132	△ 7.8
株主資本合計	7,240,355	89.6	7,292,554	87.4	52,198	0.7	7,351,292	86.2
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	△ 23,295	△ 0.2	△ 24,250	△ 0.3	△ 954	△ 4.1	△ 19,595	△ 0.2
評価・換算差額等合計	△ 23,295	△ 0.2	△ 24,250	△ 0.3	△ 954	△ 4.1	△ 19,595	△ 0.2
III 少数株主持分	-	-	-	-	-	-	-	-
純資産合計	7,217,060	89.4	7,268,304	87.1	51,244	0.7	7,331,696	86.0
負債純資産合計	8,077,018	100.0	8,343,207	100.0	266,188	3.3	8,529,360	100.0

(単位: 千円)

科目	前年同四半期 (平成19年5月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年5月期 第1四半期)		増 減		(参考)前期 (平成19年5月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売上高	1,075,839	100.0	1,254,627	100.0	178,788	16.6	5,472,715	100.0
II 売上原価	855,844	79.6	1,001,492	79.8	145,648	17.0	4,290,285	78.4
売上総利益	219,994	20.4	253,134	20.2	33,139	15.1	1,182,429	21.6
III 販売費及び一般管理費	162,740	15.1	179,102	14.3	16,362	10.1	732,336	13.4
営業利益	57,254	5.3	74,031	5.9	16,777	29.3	450,093	8.2
IV 営業外収益	4,811	0.5	12,143	1.0	7,331	152.4	38,311	0.7
V 営業外費用	8	0.0	1,123	0.1	1,115	13,380.7	4,194	0.1
経常利益	62,058	5.8	85,051	6.8	22,993	37.1	484,211	8.8
VI 特別利益	76,275	7.1	5,970	0.5	△ 70,305	△ 92.2	88,507	1.6
VII 特別損失	-	-	3,655	0.3	3,655	-	88,422	1.6
税金等調整前 四半期(当期)純利益	138,333	12.9	87,366	7.0	△ 50,967	△ 36.8	484,297	8.8
税金費用	63,319	5.9	42,515	3.4	△ 20,803	△ 32.9	217,055	3.9
四半期(当期)純利益	75,014	7.0	44,850	3.6	△ 30,163	△ 40.2	267,242	4.9

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年5月期第1四半期)	当四半期 (平成20年5月期第1四半期)	(参考)前期 (平成19年5月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	—	20,614	319,862
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 29,872	△ 1,508,460
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 83,915	△ 120,361
IV 現金及び現金同等物の減少額	—	△ 93,173	△ 1,308,959
V 現金及び現金同等物の期首残高	—	3,144,847	4,453,806
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	—	3,051,674	3,144,847

(注) 19年5月期第1四半期はキャッシュ・フロー計算書を作成していないため前年同四半期の実績は記載しておりません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結会計期間(自平成18年6月1日至平成18年8月31日)及び当第1四半期連結会計期間(自平成19年6月1日至平成19年8月31日)におけるシステム開発事業の売上高の金額が、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

以 上